

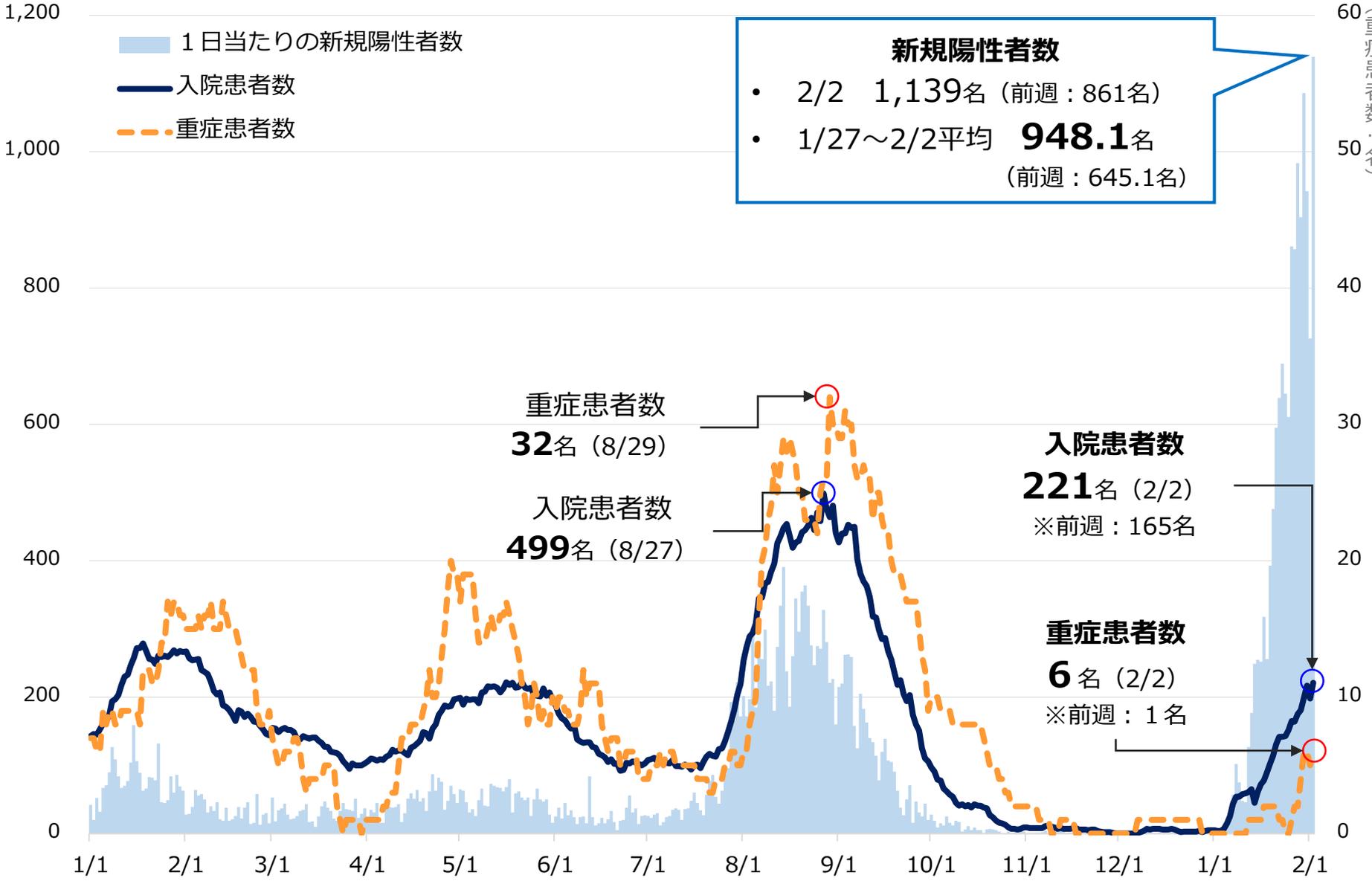
第3波

第4波

第5波

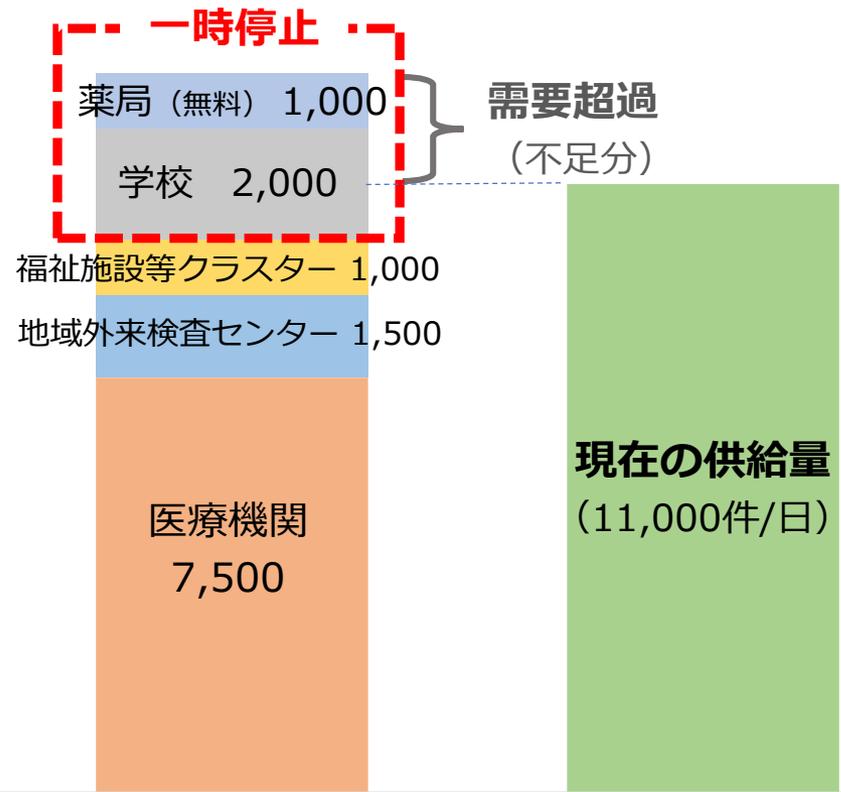
第6波

(新規陽性者数・入院患者数・重症患者数…名)



PCR検査

需要 **13,000**件/日
供給 **11,000**件/日

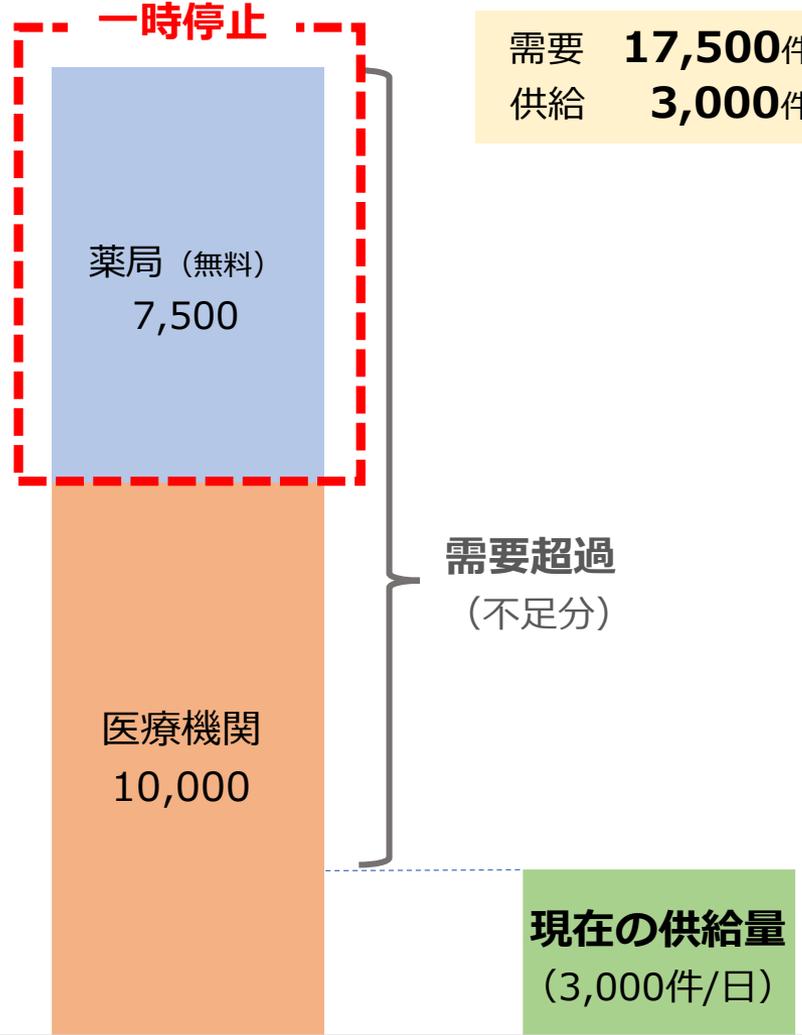


PCR需要

PCR供給

抗原検査キット

需要 **17,500**件/日
供給 **3,000**件/日



キット需要

キット供給

1. 症状がある方を優先して対応

(1) 検査資源の集中

- 薬局等での無料検査を一時停止 (2/5～※)
- 学校や保育所等の一斉検査の一時停止 (2/5～※) ※検査キットが十分に供給され次第再開

症状がある方は、「診療・検査医療機関」に事前連絡し、受診をお願いします。

※国の通知により、療養解除後の陰性証明を職場・学校に提出する必要はありません。

※検査ができずに療養先決定ができないことを避けるため、陽性者の濃厚接触者（同居家族など）に症状が出た場合、医師の判断により、検査を行わずとも臨床症状をもって診断する運用を開始しています。

(2) 保健所による調査の重点化・効率化

● 急増する患者等を優先して対応

- 陽性者の同居者を除き、濃厚接触者に該当する旨の連絡は行いません。各所属（企業や学校等）で濃厚接触者に該当するかをご判断いただき、症状がない方は自宅待機をお願いします。
- 保健所による疫学調査を効率化するため、ご自身で基礎疾患等を入力する仕組みを構築します。
- 疫学調査を縮小している間、「アマビエちゃん」の接触者通知は休止します。

(3) スマホ等を用いた自宅療養者の健康観察

- ご自身で健康状態を毎日登録し、健康状態に応じて、看護師等からご連絡
 - スマホをご利用になれない方は、自動音声等で健康状態をご登録いただきます。

2. ワクチン3回目接種の推進

- 60歳以上は陽性者の約1割だが、入院患者の約6割

60歳以上の陽性者は4人に1人が入院を要するため、追加接種が重要です。

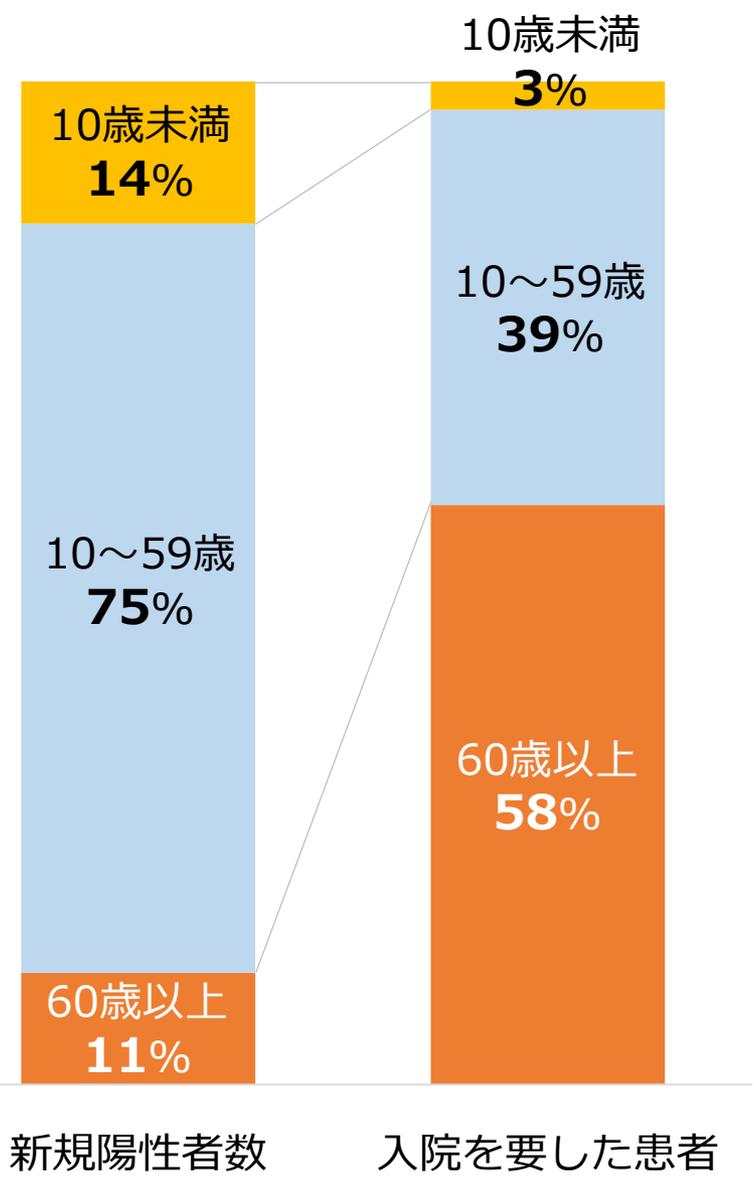
3. 県民の命を守るための病床確保

- 今後、高齢の陽性者が増えることで、病床がひっ迫するおそれ
- 最大確保病床877床のうち、700床を運用中（1月末～）
 - 緊急事態宣言の国基準は、「確保病床数の50%」であり、「439床以上稼働」に相当します。

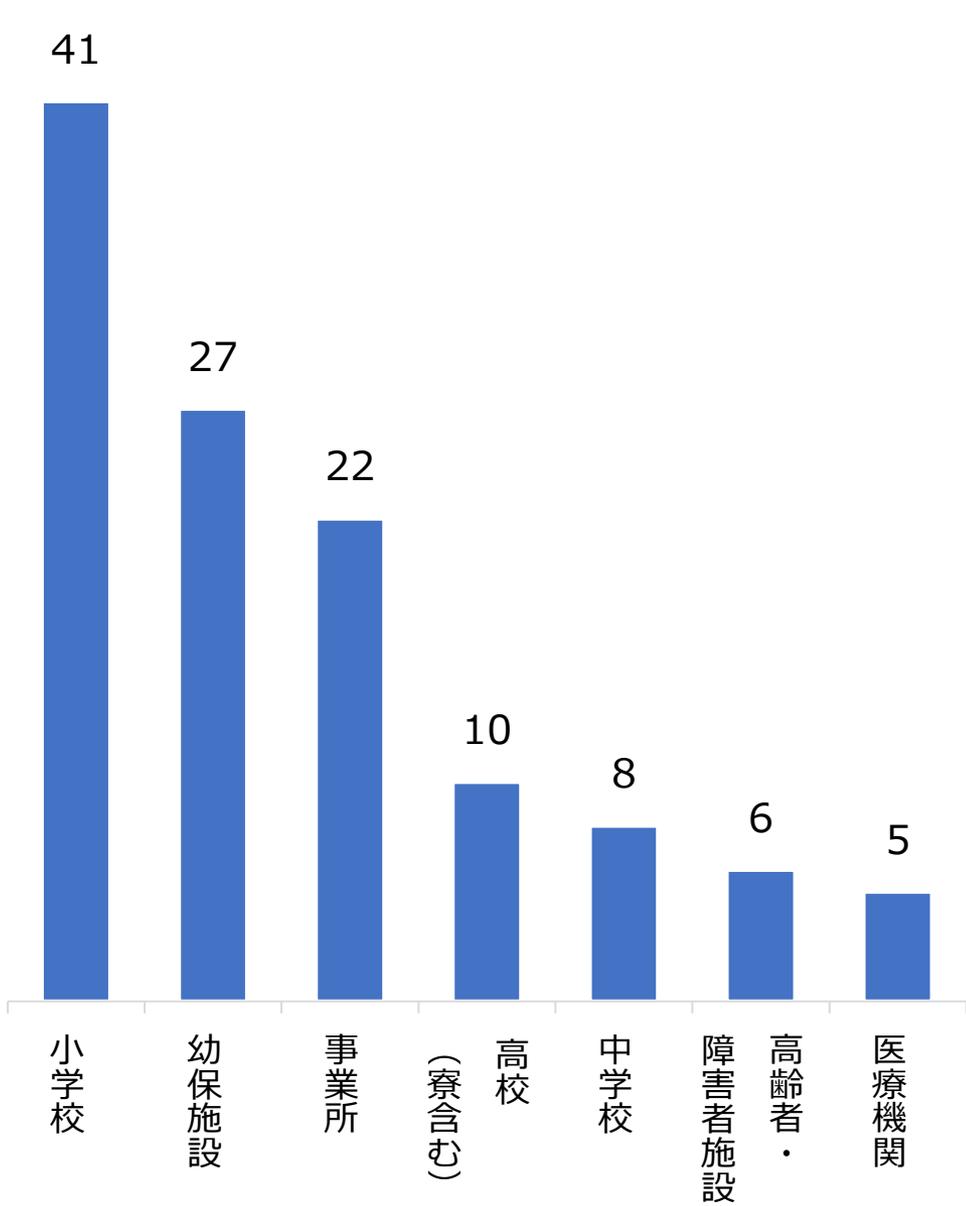
4. 小学校でのリモート学習等の推進

- 小学校での集団感染事例の多発を受け、リモート学習等を要請中（～2/10）
 - 本日 2/3（木）から、特別支援学校でも分散登校等を実施（～2/18）
 - 幼保施設でも集団感染事例が多発していますが、社会インフラとしても機能しており、リモートは困難なことから、基本的な感染症対策をお願いします。

年齢別の状況



今年1月の集団感染の件数 (主なもの)



- 新型コロナ「オミクロン株」の感染が拡大している中、特に**重症化リスクの高い高齢の方**には、**迅速なワクチンの追加接種が重要**です。
- **モデルナは予約が取りやすく、早期の接種が可能です！**
(県の大規模接種会場、市町村の集団接種、医療機関など)
- **ファイザーを待つことなく、モデルナで早めに3回目接種を！**

モデルナによる3回目接種

3回目接種の効果

- ◎時間の経過とともに減少する**発症予防効果と重症化予防効果が回復**します。

交接種の安全性と効果

- ◎1・2回目にファイザーを接種した場合でも、3回目にモデルナを接種できます。
- ◎3回目にファイザーを接種した場合と、モデルナを接種した場合の**いずれも、中和抗体の値は十分に上昇**します。

副反応

- ◎モデルナでは、**2回目接種後よりも、発熱や疲労などの症状が少ない**との報告があります。 ※モデルナの3回目接種する量は、1・2回目接種の半分

●接種方針

- 2回目接種から6か月を経過した18歳以上の方を対象に、最大限、前倒し接種を実施

●市町村と連携して、若い方への接種も進めます。

- 2回目の接種から**6か月経過**した方へ **接種券の早期発行**を依頼
- **エッセンシャルワーカー**へ優先的に接種
- **64歳以下の若い方**への前倒しを積極的に推進

<大規模接種の概要>

会場	県庁 福利厚生棟 (水戸)	牛久運動公園 武道館 (牛久)	産業技術 総合研究所 (つくば)	古河市生涯学習 センター総和 (古河)	鹿島セントラル ホテル (神栖)
接種者数 (1日あたり)	約600~700人	約600~700人	約600~700人	約500~600人	約400~450人
開設日	2/2 (水)	2/8 (火)	2/8 (火)	2/6 (日)	2/4 (金)
接種時間	週6日(月曜休) 10:30~18:00 (3月以降は今後検討)				
使用ワクチン	武田/モデルナ社製				
主な対象地域	水戸市 日立市 ほか	土浦市 牛久市 ほか	つくば市 石岡市 ほか	古河市 筑西市 ほか	神栖市 鹿嶋市 ほか
その他	予約方法：市町村のコールセンターや予約サイトから申込み				

* ワクチンの供給状況によって体制の見直しを実施

2/2時点での3回目接種率：**41%** ※2/10に6割、2/15に8割完了予定

所在市町村	接種対象 施設数	施設からの回答状況		
		対象者数	接種済者数	割合
水戸市	38	5,493	2,592	47%
日立市	21	2,991	1,142	38%
土浦市	23	2,932	580	20%
古河市	13	1,946	727	37%
石岡市	14	1,754	360	21%
結城市	5	909	330	36%
龍ヶ崎市	8	1,261	883	70%
下妻市	7	846	431	51%
常総市	9	1,285	810	63%
常陸太田市	8	1,187	358	30%
高萩市	5	633	232	37%
北茨城市	5	874	74	8%
笠間市	10	1,423	147	10%
取手市	11	1,580	633	40%
牛久市	9	1,254	764	61%
つくば市	24	2,738	1,260	46%
ひたちなか市	15	2,077	902	43%
鹿嶋市	8	1,070	489	46%
潮来市	4	582	445	76%
守谷市	5	692	307	44%
常陸大宮市	10	994	620	62%
那珂市	7	889	215	24%

所在市町村	接種対象 施設数	施設からの回答状況		
		対象者数	接種済者数	割合
筑西市	15	1,706	526	31%
坂東市	7	1,077	267	25%
稲敷市	6	964	609	63%
かすみがうら市	8	1,021	24	2%
桜川市	7	988	612	62%
神栖市	8	1,034	648	63%
行方市	6	976	186	19%
鉾田市	8	1,012	885	87%
つくばみらい市	3	527	158	30%
小美玉市	12	1,705	1,045	61%
茨城町	8	1,165	415	36%
大洗町	3	424	305	72%
城里町	4	468	457	98%
東海村	4	636	196	31%
大子町	5	650	73	11%
美浦村	5	574	295	51%
阿見町	5	721	289	40%
河内町	3	346	2	1%
八千代町	3	406	49	12%
五霞町	1	187	131	70%
境町	3	590	6	1%
利根町	3	366	115	31%

県立特別支援学校において、感染者が増加していることを踏まえ、**対策を強化**します。

特別支援学校について

- 2月3日(木)から 2月18日(金)まで、
県内すべての特別支援学校で、**分散登校を実施**
(一部、リモート学習も併用)

【参考：1/26に発表した対策】

県内の小学校において、複数のクラスターが確認されていることを踏まえ、以下を対策を要請

小学校について

- 1月31日(月)から 2月10日(木)まで (※)、
県内すべての小学校（義務教育学校の前期課程を含む）で、
「リモート学習と分散登校との併用」をするなど、
学校における感染拡大防止の取組を徹底するよう、**市町村に要請**

※ 今後、感染状況等（約2週間の対策の効果等）を確認した上で、期間延長の必要性を判断

協力金の申請は、**2月14日（月）に受付を開始**します。

要請の 対象業種

県内すべての飲食店（約13,000事業所）

（食品衛生法に基づく飲食店営業許可を受けている店舗の事業者）

※テイクアウト・デリバリー・コンビニ等のイートインは要請の対象外であり、営業可

要請する内容

要請期間の当初に①又は②のいずれかを店舗ごとに選択してください。

- ① **午後8時以降**午前5時までの**営業自粛・酒類提供の終日停止**（持ち込み含む）
- ② **午後9時以降**午前5時までの**営業自粛**（酒提供可）

協力金の支給 （要請期間全て に協力頂いた 店舗が対象）

- **中小企業1店舗1日あたりの支給額**
 - ①の場合：**3～10万円**（売上高に応じて算定）
 - ②の場合：**2.5～7.5万円**（売上高に応じて算定）
- 大企業も対象（算定式は別途）

問い合わせ先

茨城県 営業時間短縮要請及び協力金問い合わせ窓口

TEL：029-301-5393

受付時間：9時から17時（平日のみ）

※「感染防止対策確認済店」のステッカーをお持ちでない店舗はご連絡ください。

売上要件を満たせば、時短要請の協力金を受給する飲食店も対象となります。ご活用ください。

申請期間 令和4年1月31日(月)～5月31日(火)

支給対象 **新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業等**
 (国や県によるコロナ対策(時短・外出自粛要請等)、取引先等が行う独自対策(休業・イベント中止等)等)
 ※大企業、公共法人、政治団体、宗教団体、性風俗関連特殊営業事業者は**対象外**

売上要件 2021年11月～2022年3月の**いずれかの月と基準期間(①～③)中の同月比**で、**売上▲30%以上減少**
 ①2018年11月～2019年3月、②2019年11月～2020年3月、③2020年11月～2021年3月
 ※協力金等を受給している場合には、その金額を売上に算入

給付上限額	売上高減少率	個人	法人		
			年間売上高		
			1億円以下	1億超～5億以下	5億超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円	
▲30～50%	30万円	60万円	90万円	150万円	

相談窓口 0120-789-140 (申請サポート会場(水戸市中央ビル6F)の予約もこちら)

(令和3年2月5日改定)

茨城県全体Stage (判断指標) ※①②は単日、③④直近1週間の平均値		Stage4 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態	Stage3 感染が拡大している状態	Stage2 感染が概ね抑制できている状態	Stage1 感染が抑制できている状態	現在の状況 2/2時点 ①②：単日の数値 ③④：1/27～2/2の平均値 ()内はいずれも前週の数値
県内の医療提供体制	①病床稼働数	287床超	287床以下	185床以下	67床以下	221床 (165床) ※Stage3に該当
	②重症病床稼働数	24床超	24床以下	12床以下	7床以下	6床 (1床) ※Stage1に該当
県内の感染状況	③1日当たりの新規陽性者数	100人超	100人以下	60人以下	20人以下	948.1人 (645.1人) ※Stage4に該当
	④陽性者のうち、濃厚接触者以外の数	40人超	40人以下	25人以下	10人以下	399.4人 (234.8人) ※Stage4に該当

(令和4年2月3日現在) 総合的に判断し **Stage 3**